

focus the KAKO

鹿児島高等学校 第77回卒業式

令和8年2月28日(土)、春浅い日の陽光にもぬくもりが感じられる好天の佳日に、本校体育館で第77回卒業式が挙行されました。

鹿高の制服に、最後に袖を通す日を迎えた卒業生は518名。9時15分に卒業生が体育館に入場し、卒業式の幕が上がりました。

まず、各クラスの代表に卒業証書が授与されました。続いて校長先生は式辞の中で、「創立100周年を経験した最後の学年。みなさんが盛り上げた学校行事、部活動の活躍は、下の学年に確実に受け継がれる。学びを止めることなく人生を歩んでほしい」とはなむけの言葉を贈りました。

第78代三弧会会長の山崎丈瑠さん(2E E2 清水中)は、在校生代表として「先輩たちは常に私たちの前に立ち、言葉で、行動で、鹿高生のあるべき姿を示してくれました」と送辞を述べました。これに答えて卒業生代表の浦上智子さん(3F1 鹿大附属中)は、自身が精魂を傾けた三弧会活動を中心に、答辞を述べました。「三弧会役員として、生徒のみさんの青春を一番間近で見られ、応援できたことは、私の一生の誇り」と胸を張り、すべての関係者への感謝の言葉で答辞を締めくくりました。

式終了後、各教室で最後のロングホームが行われ、いつまでも名残を惜しむ姿が見られました。



focus the KAKO

令和7年度 卒業生賞状授与式

卒業式に先立つ2月27日(金)、本校体育館で、第77回卒業生を受賞者に賞状が授与されました。

3年間、学業、部活動、三弧会活動などに精励し、活躍した生徒たちに賞状が授与され、全校でその成果を讃えました。また3か年皆勤、精勤の計93名も合わせて表彰されました。



focus the KAKO

人工芝グラウンド・ リニューアルセレモニー

昨年11月10日から全面改修工事が行われていた人工芝グラウンド。2月27日(金)にリニューアル・セレモニーが行われました。

あいにくの雨模様で、予定していた全校生徒でのセレモニーはできませんでしたが、ラグビー、駅伝、陸上競技、サッカーの各部がグラウンドでパフォーマンスを披露。タレントの竹之内雄太さんをお招きして花を添えていただきました。その後、各クラス対抗のクイズ大会でも盛り上がりしました。





Scio(スキオー)の意味

知るを意味するラテン語。science(科学)の語源にあたるscientia(知識)は、Scioの派生語とされています。

令和7年度 大学入試を振りかえる 〜受験とは成長の縮図〜

3月1日より国公立大学中期試験が、12日より後期試験が行われました。本校でも約30名の生徒が中期・後期試験に臨みました。若干の大学を除いて、令和8年度大学入学者選抜試験がフィナーレを迎え、1月の中旬から3月中旬にわたる、長い2カ月間の一般入試がようやく終了しました。

少子化といわれる中、確かに高校生は減少していますが、6年目の実施となる共通テストでは1000点満点における平均点は、昨年度より文理とも20点から30点平均点が下がり、安全志向の国公立の前期試験となりました。また、私立大学でも試験教科として「数学」がさらに課される大学が増えるなど、大学入試は確実に難化かつ文理融合が進んでいます。受験に成功するとは、合格ライン(合格最低点)以上に点数を取ること(他なりません)。本年の締めくくりにあたり、次年度の準備として、どうすれば合格ライン(合格最低点)に乗ることができるのかを確認しておきましょう。

①合格ライン(合格最低点)を知る

そもそも、目標地点を定めなければスタートが切れません。目標地点の設定が大切です。ただし、重要な点は、目標地点設定のための「情報収集」や「分析・判断力」が必要であること、状況に応じて、目標自体の設定も調整が必要になるということであり、「目標は目的と異なる」ということです。目的地に到達するための道筋(経緯)はたくさんあります。目標は、目的地に到達するためのそれぞれの道筋(経緯)がもつ「具体的な道標(みちしるべ)」「つまり具体的な方向性や距離」になります。

②自身を知る

目標地点が設定できれば、自分自身の現在地を知ることが重要となります。ここでは、各道筋(経緯)にたっつき自己をどのように

評価できるかが重要です。当然、「偏差値・得点率」でみることも可能ですし、各学校の「アドミッション・ポリシー(入学生受け入れ方針)」から自己を評価することも可能です。また、ここでの自己評価とは気持ち思い入れではなく、「行動・実践」であることも要注意です。

③自身を成長させる

目標地点と現在地がわかれば、あとは近づくための行動(努力)あるのみです。ここからが大変で、「受験準備は早ければ早いほど有利である」といわれる所以です。この段階で「苦手を避ける人」がいまが、苦手を克服すること「が受験上では有利であり選択肢をひろげることになります。なぜなら、大学に入ってから知識・技能等の学修に高校までの知識等が必要となるからこそ、入試で課されているからです。では、苦手を克服するにはどうするか。向き合うしかないと思います。しかし、しっかりと向き合うと意外と理解できることのほうが多いです。

本年度、目標と自身に十分に向き合い、努力した先輩方の成果を以下に紹介します。

令和8年度大学入学者選抜試験(学校推薦型公募制・総合型・一般)の合格※

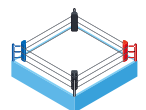
- 国公立大学(学部)：54名
 - 横浜国立大学(教育1)
 - 横浜市立大学(国際商1)
 - 都留文科大(教養1)
 - 県立広島大学(生物資源1)
 - 山口東京理科大学(薬1・工1)
 - 九州大学(共創1・理1・工1)
 - 北九州市立大学(外国語1・法1・経済1・国際環境1)
 - 佐賀大学(教育1)
 - 長崎大学(工1)
 - 長崎県立大学(経営1)
 - 熊本大学(工1・理1)
 - 宮崎大学(教育1)
- 鹿児島大学(医/保5・工5・農1・共同獣医/畜産1・理4・法文9・教育2・水産3) など
- 公立短期大学：15名
 - 大分県芸文化短期大学(音楽2)
- 鹿児島県立短期大学(文5・商経2・生活5・商経二1)
- 鹿児島県立短期大学(音楽2)
- 私立大・短大：419名
 - 慶応大学3 早稲田大学2 成蹊大学2 明治大学1
 - 学習院大学1 立教大学1 愛知医科大学1 近畿大学20
 - 関西大学3 立命館大学7 西南学院大学3 福岡大学25 など

※3月24日現在・現/浪含む延べ人数

進学指導主任・米澤耕一郎



【第11回】
日高慎也先生
プロレス



今年度最後の「オシをオシえて」は、国語科主任日高慎也先生です。座右の銘まで得たプロレス愛をお楽しみください！

私は小学校2年生の時にテレビで初めて「プロレス」を見ました。それから「プロレス」の虜になっています。たまたまですが、その試合は後世まで語り継がれる名試合でした。そのため、私はプロレスに限らず、何事も初めの印象が肝心であると思っています。小学校5年生の時にはプロレスファンの中では聖地と言われる東京にある後楽園ホールで生で観戦しました。その日からアニメのヒーローを実現化した覆面レスラーの大ファンになりました。通信販売でそのレスラーのレプリカの覆面を買って、学校では無理ですが、家では覆面をして過ごすようになりました。覆面生活は食事の時も不便でしたが、特に睡眠には向いておらず、息苦しさとの戦いであったことを覚えています(ちなみに私の次男の名前はこの虎の仮面のレスラーの正体から付けました。当時はアイドル全盛時代と呼ばれた時代で、友人たちはアイドルに夢中になっていました。私は「革命戦士」というキャッチフレーズの、女性アイドルとは最もかけ離れた風貌のレスラーの写真集を眺めておりました。

鹿児島高校の教員になってからは、初めての担任のクラスの生徒と鹿児島アリーナ(西原商会アリーナ)で女子プロレス観戦後、リングの撤去作業をレスラーと共にやったこともありました。鹿児島アリーナといえば、バラエティ番組にも出ていた2メートルを超す有名レスラーが葉巻を吸っていたことを思い出します。もちろんアリーナ内は禁煙ですが、大物過ぎて誰も注意できなかったのだと思います。また、私の妹は屋久島で民宿を営んでいますが、引退した人気レスラーが家族旅行で泊まりに来たことがありました。妹から情報を得た私は臨時の従業員として朝食の配膳を行いました。少しでも近づきたい私は、頼まれていないコーヒを持って行ったりもしました。そのレスラーの妻は芸能人でしたが、少しも印象に残っていません。ただ、レスラーのたくましい両腕は今でも目に焼き付いています。

魅力的なレスラーは数多くいますが、私にとってプロレスラーといえば2022年に亡くなった「アントニオ猪木」です。昔のレスラーはガウンを着て入場していました。猪木ファンである私は引退試合の時の猪木のガウン(もちろんレプリカですが)を所有しています。自分自身の結婚式ではもちろんのこと、担任として迎える卒業式でも、さすがに体育館では控えましたが、教室では着用し、黒板には猪木の引退試合後のスピーチで披露された「道」という詩を書くことを定番としておりました(ちなみに私の長男の名前は「道」です。何冊も本が出されているほど、猪木は多くの名言を残していますが、中でも私は「どうってことねえよ」という極めてシンプルで名言が好きです。本人の自業自得の部分もありますが、一言で言う猪木は波瀾万丈の人生を歩みました。莫大な借金を抱えたこともあれば、晩年は難病を患い、長い闘病生活を送りました。そのような経緯を通して発せられる「どうってことねえよ」に私は重み、深みを感じます。いいことばかりであればいいのですが、そううまくはいかない日々を私たちは過ごしています。なんとなく気が晴れない日に、私はこのフレーズを思い出し、少しだけ救われたりしています。

部活動の活躍

バドミントン部 3月7日・8日

第11回鹿児島県高等学校バドミントン1年生大会

第3位 正岡未羽(1EE1宮之城)

第2位 杉木陽菜(1F9西紫原)

第1位 正岡未羽(1EE1宮之城)

女子バレーボール部 3月15日

第19回いぶすき菜の花旗争奪高等学校選抜バレーボール女子大会

第1位 木原七海(2F2伊敷)

第2位 福元てん(2F2舞鶴)

第3位 山崎純和(2F4坂元)

第4位 吉田咲綾(2F4清水)

第5位 福富愛(2F5東市来)

第6位 松本幸南(2J2谷山中)

第7位 中尾美悠(2J3大崎)

第8位 田之上あおい(2J4谷山中)

第9位 中国菜緒(1F9武岡)

第10位 當州奈(1EE2谷山中)

第11位 水迫香那(1J1北指)

第12位 永長李彩(1J2谷山中)

第13位 矢野彩葉(1J3舞鶴)

第14位 坂上純乃(1J4南)

第15位 竹田心優(1J5紫原)

ラグビー部 3月22日

令和7年度第27回九州高等学校10人制ラグビーフットボール大会

第1位 グループA トナメント

第2位 城悠太(2F2城西)

第3位 遠矢蒼介(2F2吉野)

第4位 秋元健太(2F4城西)

第5位 梶原七音(2F4吉野)

第6位 幸得蒼士(2F4清水)

第7位 上原敬介(2F5城西)

第8位 倉園獅子丸(2F5城西)

第9位 岩切景介(2F6伊集院北)

第10位 柏木心路(2F8西紫原)

第11位 軍神政斗(2F8清水)

第12位 南郷人(1F8長田)

第13位 マネージャー

第14位 峯さくら(2F4甲南)

卓球部 3月22日

第33回菜の花卓球総合選手権大会

優勝 吉岡凜(1J3西陵)

優待賞 並松愛莉奈(1J1西陵)

大竹由利子(1J5伊敷)

橋口美琴(1J5城西)

女子個人B級
第2位 小林陽菜(2F2和田)
第3位 大竹由利子(1J5伊敷)

音楽部 3月20日

第19回音楽アンサンブルコンテスト全国大会

銀賞 徳重優樹(2F1喜入)

徳重優樹(2F2伊敷)

徳重優樹(2F3長田)

今福真子(2F4長田)

山口真有(2F4吉野)

馬場杏奈(2F5西紫原)

浦門玲奈(2F6紫原)

坂本幸星(2F6舞鶴)

福島菜央(2F6天保山)

前田結愛(2F7和田)

児玉胡桃(2EE1甲南)

永田和那(2EE1笠利)

三本天樹(2EE2和田)

中原心菜(2J1和田)

書道部

全国書道展覧会主催

第52回ふれあい書道展

筆部大賞 柿木夏實(1EE1附属)

佐藤好(1EE2紫原)

清水優芽(1F3喜入)

その他の活動

2月5日 令和7年度第2回通算第38回日本語検定

全国高等学校国語教育研究会賞 最優秀賞

鹿児島高等学校

読売新聞社賞 最優秀賞

3級小野明日香(2ET1帖佐)

第55回全国支部名人戦鹿児島県予選

代表選抜戦

3月1日 上園昂矢(1F9甲南)

3月22日 尾堂美詞(1F1川内北)

優秀賞 KTS鹿児島テレビ賞

岡江優音(2ET1小宿)

クラスマッチ

3月5日(木)・6日(金)、3学期のクラスマッチが開催されました。新装の人工芝でのサッカーは残念ながら雨天のため途中で終了したが、その分体育館では熱いゲームが展開し、大いに盛り上がった2日間でした。

総合優勝

1年	1位 F5	2位 F8	3位 J3
2年	1位 J4	2位 F1	3位 J2

バレーボール

1年	1位 J3	2位 EE1	3位 F9/J1
2年	1位 J4	2位 EE2	3位 ET1/F5

ソフトバレーボール

1年	1位 F5	2位 F2	3位 F7/J3
2年	1位 J2	2位 F1	3位 F2/F3

バドミントン

1年	1位 F8	2位 J1	3位 F4/J5
2年	1位 J4	2位 F7	3位 F3/J3

オセロ

1年	1位 F5	2位 F8	3位 EE1/F2
2年	1位 F1	2位 F5	3位 EE2/F3

※サッカーは雨天のため競技中止



音楽部特別演奏会

3月8日(日)、全国大会出場を記念した音楽部の特別演奏会がカクイクス交流センターで開催されました。各種大会で活躍した3年生の最後のステージでもあり、美しい歌声がホールに響きました。





令和7年度修了式

かけはし / 3月号



3月25日(水)令和7年度の修了式が行われ、1年生の学科代表が成果発表を行いました。里村心暖さん(1F1城西中)は、手帳甲子園で全国一になった成果を軸に1年間を振り返り、高陽奏さん(1E11北中)は三弧会活動への意欲と学習との両立について、棚窪真彩さん(1J2武中)は音楽部での様々な活動を中心に述べました。その後、校長先生から、がんばった今年度の成果をもとに、4月からさらに高校生活を充実させてほしい、とお話があり、令和7年度のしめくりとなりました。

離任者からのメッセージ

3月25日(水)、今年度末を以て鹿児島高校を後にされる先生方の離任式が行われました。離任される先生方から生徒のみなさんにメッセージをいただきました。



地域から学び、世界へ目を向けよう 久留東起夫先生

津曲学園建学趣旨(現代語訳)に「鹿児島は古くから外国文化の入口となり」という文章がある。地域から学び、自ら調べ、考え、思考し、世界に視点を広げて物事を考えてゆく人間に成長してください。

元気をもらいました 宮内理沙先生

1月に交通事故に遭い、2か月間の療養生活を経て、離任直前にやっと復帰することができて、短い時間でしたがみんなと勉強したり話をしたりできてとても嬉しかったです。みんなの学校生活がよりよいものになることを祈っています。

朱嘉の『偶成』より 大重満明先生

「少年が年老いていくのはあつという間だが、学問がモノになるのは大変難しい。だからわずかな時間も惜しんで一生懸命に勉強すべきなのだ。」
☆輝く少年の日々、青春の時間を大切にしてください。

ありがとうございました 瀧頼光先生

鹿児島高校の皆さんは元気でいさつも素晴らしい、毎日楽しく過ごせました。「人生二度なし」。どうか志を高く持ち、自分の道を力強く進んでください。本当にありがとうございました。

何事にも全力で メール・ディビッド・マイケル先生

鹿児島高校は私にとって本当の家のような場所でした。鹿高祭、体育祭に参加したこと、授業でみんなと笑ったことは、私のかけがえのない宝物です。何事にも全力でチャレンジし、全力で笑い、全力で悩んでください。

4月の行事予定

		4月																															
		30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
		木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水		
内科検診			昭和の日	駐輪場整理	平常校時 / 1年生 iPad 配布・説明会 (LHR) 仮			一日遠足	40分×6限(三者面談⑤) / 内科検診	40分×6限(三者面談⑥)	40分×6限(三者面談⑦) / 下宿生指導(放課後14時40分) / 体育館	40分×6限(三者面談⑧) / 駐輪場整理 / 下宿生指導(放課後14時40分) / 体育館	生徒休校		40分×6限(三者面談⑨) / 心臓レントゲン(1年午前) / 身体検査 / 学業特待生指導(1年・14時15分) / 体育館	40分×6限(三者面談⑩) / 内科検診(1年中心) / ツルデンウィーク図書特別貸出し(5月1日) / 学業特待生指導(2年・14時15分) / 体育館	40分×6限(三者面談⑪) / 学業特待生指導(3年・14時15分) / 体育館	40分×6限(三者面談⑫) / 心臓レントゲン(1年午前) / 身体検査 / 駐輪場整理 / PTAクラス幹事選出	変則校時(全校朝礼・身だしなみ検査・全体講話) / 内科検診(3年中心)				実力テスト(全学年)	実力テスト(3年生普考・内科検診2年中心3情全) / 小論文講話・模試(1・3限)	対面式 / 動員生徒慰霊 / 1年生オリエンテーション / 通学マナー講話	入学式 / 新入生クラス集合写真撮影	新入式・始業式 / 入学式会場設営	定期清掃					